



# 絆（きずな）

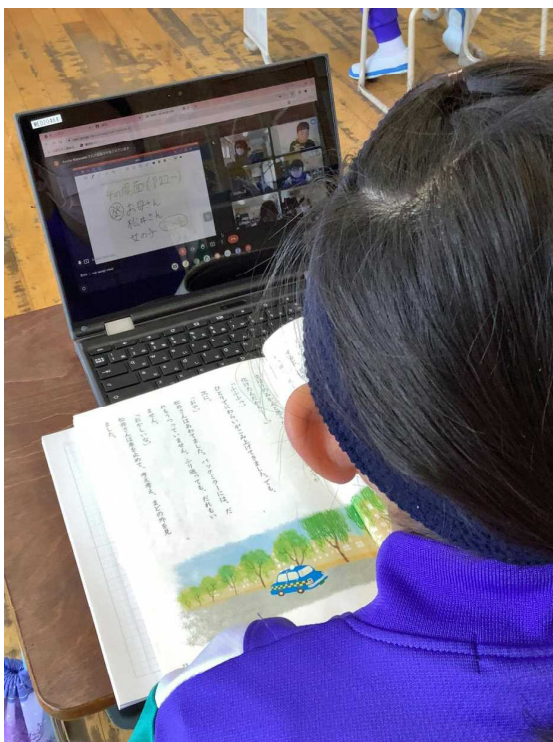
目指す児童像

- やさしい子
- よく考える子
- ふるさと思いの子

## 学校をデジタル化する

■昨年度、年度初めに児童1人につき1台の情報端末が整備され、Wi-Fi環境がないご家庭にはポケットWi-Fiを貸し出すことができるようになりました。南越前町は県内でもデジタル環境に恵まれた自治体だと言えます。町のご配慮に感謝申し上げます。

■一方、全国的にGIGAスクール構想を推進することが指示され、各校で情報端末を活用した授業、業務改善の取り組みが行われています。予断を許さないコロナ禍の中、休校、出席停止等の場合であっても、学びを継続することが求められています。この意味からも1人1台端末を効果的に使うことが必要です。



4 / 20 4年生国語の授業の様子

■左の写真は4年生の授業の様子です。この日、学級担任が都合によりお休みだったのですが、情報端末を使って自宅から授業を行いました。

5人の児童たちは自分の席で情報端末（Chrome book）を立ち上げ、GoogleクラスルームからGoogleミートというテレビ会議システムに入って、授業を受けていました。学級担任は自宅から2台の情報端末を使って授業を展開していました。1台目の情報端末には自分を映し出し、2台目にはグッドノートというノートアプリを映し出して、黒板代わりに使っていました。効果的な使い方だと思いました。

■本日、「気がかりなこと調査」についてのおたよりを配付させていただきました。従来は「紙」に印刷し、児童を通して保護者の皆様のもとに届け、回答していただいた「紙」を再び児童を通して回収、集計していた調査をデジタル化してまいります。

児童を通して配付、回収する場合、時間がかかったり、児童が保護者の方に渡すのを忘れていたりすることがありました。アンケート調査をデジタル化することによって、保護者の方々のスマホ等の情報端末に直接お知らせできます。また、近年、問題となっている業務改善の一環としても有効な手段だと考えております。

今後も学校のデジタル化を積極的に推進し、教育活動の充実に努めてまいります。